

# 令和2年度 事業報告書

自 令和2年4月1日  
至 令和3年3月31日

## 事業の概要

令和2年度における公益財団法人京遊連社会福祉基金(以下「当財団」という)における事業は、コロナ禍の厳しい情勢下となりましたが、各種の福祉団体及びボランティア団体等への助成事業並びに京都府・京都市への寄付事業など、定款第4条に基づき幅広く社会福祉の拡大増進に取り組ましました。

とりわけ、助成事業を実施するに際しては、当財団のホームページを通じて京都府内の社会福祉団体やボランティア団体へ公募を行った上、選考委員会(令和2年10月13日)を開催して対象となる個々の団体等の事業、助成金要望額等について厳正なる選考を行い、新規2団体を含む21団体総額828万円を助成しました。

また、寄付事業として京都府へ150万円、京都市へは本年度新設となった、医療従事者への支援を目的とした「京都市新型コロナウイルス感染症対策支え合い基金」への寄付及び、従来の福祉事業への寄付と併せて計200万円の支援を行いました。さらに、京都府共同募金会には50万円の寄付を行うなど、当初の計画に沿って公益目的事業を展開しました。

なお、予定されていた天皇盃第32回全国車いす駅伝競走大会が、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となり贈呈は取り止めとしました。各事業の具体的内容について下記のとおりです。

## 記

### 1 各事業の具体的な取組みとその内容

#### (1) 助成事業

令和2年度における助成事業は、公募のあった京都府民生児童委員協議会の「父子家庭の福祉を推進する事業」に助成金50万円など、計21団体に施設整備費や当該団体が行う事業の助成として総額828万円を贈呈しました。

#### (2) 寄付事業

京都府内各自治体が推進する福祉行政を側面から支援することを目的とする寄付事業については、京都府に150万円を寄付したほか、京都府共同募金会に50万円を寄付しました。

京都府への寄付は、令和3年1月25日(月)京都府庁において当財団理事長、役員、評議員の代表等が古川副知事に直接寄付金を贈呈し、同副

知事から「長年の支援活動をいただきましてありがとうございます。また、コロナ禍の厳しい折に支援は大変助かります」と謝意が述べられました。

一方、京都市に対しては、特に市側からの要請を受け、新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者への支援等を目的とした「京都市新型コロナウイルス感染症対策支え合い基金」に対して寄付を行いました。併せて、京都市が推進する従来の福祉事業にも支援を行うこととし、計200万円の寄付を行いました。

京都市への寄付は、令和2年11月30日京都市役所を訪問して当財団理事長が門川大作市長へ直接寄付金を贈呈しました。

障害者スポーツ大会の協賛については、予定されていた天皇盃第32回全国車いす駅伝競走大会が新型コロナウイルスの感染拡大防止のため大会が中止となり、同大会実行委員会からも協賛を固辞すると連絡を受け贈呈は取り止めとなりました。

### (3) 啓発事業

KBS 京都テレビによる天気予報や京都市立白河総合支援学校への交通安全ニュースの提供など、啓発事業にも力を注ぎました。

#### ※別添参照資料

- ・令和2年度における助成・寄付事業一覧表
- ・助成事業等の実績表(累計)

## 2 助成金等贈呈式の開催

令和2年11月27日(金)京都遊技会館において、新型コロナウイルス感染対策を徹底のうえ時間差を設けて個別に各団体代表を招いて、京遊協と共催の「寄付・助成金贈呈式」を開催しました。

また、同年12月4日(金)には(公財)京都新聞社会福祉事業団を訪問により、当財団の理事長、役員等が助成金を贈呈し、京都新聞紙上にも『歳末ふれあい基金』として掲載されました。

## 3 助成事業に対する反響等

当財団が実施した助成事業等については助成を受けた当該団体が発行する機関紙(誌)や広報誌等に写真入りで大々的にこれを紹介するなど反響も大きく、事業の効果を高めました。

また、コロナ禍で各福祉団体等が主催する定例の大会や記念行事が一部中止となる中、各団体から個別に当財団に対する感謝状、表彰状を受領しました。感謝状・表彰状一覧は別添資料のとおり。

#### ※令和2年度表彰等記録一覧表

## 4 理事会・評議員会の開催状況

### (1) 理事会

- ・令和2年5月8日(金)、定時理事会

令和元年度事業報告、同年度収支決算、監査報告、任期満了に伴う選考委員の選任等を審議、承認

- ・ 令和2年6月11日(木)、臨時理事会  
任期満了に伴う代表理事(理事長)及び業務執行理事(常務理事)の選定
- ・ 令和3年3月4日(木)、定時理事会  
令和3年度事業計画、同年度収支予算等を審議、承認

(2) 評議員会

- ・ 令和2年6月11日(木)、定時評議員会  
令和元年度事業報告、同年度収支決算、監査報告等を審議、承認
- ・ 令和3年3月19日(金)、臨時評議員会  
令和3年度事業計画、同年度収支予算等を審議、承認

5 広報活動の推進

当財団が実施した助成・寄付事業等については、その都度、京都新聞、業界誌に写真を含む記事が掲載されたほか、当財団のホームページ(HP)にも最新情報を更新してタイムリーに情報提供を行うなど積極的に広報活動を推進しました。

6 京都府への電子報告及び法務局への登記

理事会、評議員会において各議案について承認を得た事業報告、収支決算及び監査報告並びに理事及び監事の選任等については遅滞なくその都度、京都府(政策法務課)に關係書類とともに電子報告を行いました。

また、任期満了に伴う理事10名及び監事1名の選任についても速やかに京都地方法務局に登記手続きを行いました。

以上